



東串良町立池之原小学校 学校だより 令和5年度 3月19日発行

はばたけ！ けやきっ子

学校へのご理解ご協力に感謝申し上げます

校長 上葉 智明

校塔に鳩多き日や卒業す 中村草田男

3月。別名彌生。「やよい」の由来は、春の暖かい陽気に恵まれて、すべての草木が「彌生(いやおい)」茂る月の意味で、これが「やよい」となったと言われています。季春、桜月、嘉月、夢見月とも称されます。

不利益という言葉があります。「不・利益」ではなく「不便の益」(benefit of inconvenience)です。京都先端科学大学川上浩司教授を中心に考えられてきた概念で、「手間がかかったり頭を使わねばならなかったりすること」を不便とし、「不便であるからこそ得られる効用を得られる状態」と定義されます。

元来、学校は不利益による教育を進めてきたと言えます。例えば、漢字の習得は基本的に書いて覚えさせます。計算機を使えば数秒で解ける計算も、暗算や筆算で解かせます。これらは、今までの教育方法の積み上げで、実際に書いたり計算したりして習得させたり理解させたりする「手間をかけ頭を使わせる」不利益の方法論に立っています。

生活の中にも不利益はたくさんあります。例えば、造花は水をやる必要がなくて楽なはずなのに、世話をしないと枯れてしまう生花に愛を注ぐ人が多いようです。以前、遠足に持っていきおやつは300円以内と制限されていたからこそ、お菓子コーナーで計算しながらおやつを選び、遠足当日に友達とお互いのおやつを見せ合うことがとても楽しみでした。

一方、不利益の反対は「便利害」で「便利であるがゆえに害となっている状態」です。インターネットやスマートフォン等の普及で、いつでも情報が入手できたり人とつながれたりする便利さの反面、多くの害もあることは周知のとおりです。ナビゲーションシステムは運転する際、たいへん便利ですが、いつも頼っていると道を覚えられなくなったり、パソコンやスマートフォンの使用で漢字を覚えにくくなったりする恐れもあります。人間が本来もっている能力を便利さが削いでいると感じるのは私だけではないと思います。余談ですが、人類は文字を発明したため記憶力が減退したと言われています。京都大学霊長類研究所の研究によると、記憶力は人間よりチンパンジーの方が優れているそうです。

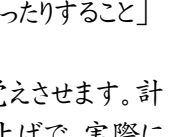
生活が便利さに埋め尽くされた現在だからこそ、有益な不便さの意味が大きくなるのではないのでしょうか。手間ひまをかけたり遠回りしたり苦勞したりした不便な体験は、その体験自体が味わい深く、長い時間印象に残ることも少なくありません。ご家庭でも、時には、あえて不便なモノコトを選び、お子さんと一緒に不便を楽しんでみられてはいかがでしょうか。きっと、視野が広がったり新たな発見があったりすることだと思いますよ。

現在、学校では色とりどりの花々が咲き誇っています。例年今の時期は、卒業式の練習をする子供たちの姿により、春の訪れのうれしさと淋しさが入り乱れます。卒業を控えた6年生は、一緒に遊んだり掃除をしてくれたりした6年生、外で転んで泣いている時に優しく声をかけてくれた6年生であり、小さな1年生にとっては、大きな大きなお姉さんお兄さんに見えていたはずです。

今年度の卒業式は、5年生が在校生代表として出席したり、来賓の方々にもご案内しあげたりして、コロナ禍以前の形態に戻つつあります。46名の卒業生のため、思い出深い卒業式を執り行うよう準備や練習を進めています。

最後になりましたが、292名の児童、30名の本校職員が大きな病気や怪我もなく無事に一年間を過ごすことができたのも、いつも温かく応援していただく保護者や地域の皆様のおかげです。ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

4月から始まる令和6年度の東串良町立池之原小学校へのご支援もよろしくお願ひいたします。



一步一步成長した292人のけやきっ子たち

今年度一年間のけやきっ子たちの歩みです。それぞれの歩幅は違っても、様々な行事を経験することで292人全員が一步一步成長しました。これからも心身ともに大きく成長できるよう応援していきましょう。



大切なお子さんの健康のために 1学期の各種健診の結果により、受診及び治療が勧められましたが、歯科で50人、耳鼻科で29人、眼科（視力関係9人、結膜炎等15人）の児童が受診及び治療が終わっていません。どうか4月7日までに治療を済ませ健康な身体で、進学・進級の日を迎えさせてあげてください。大切なお子さんの健康のため、どうかよろしくお願い致します。

レッツトライ

池之原小特別支援教育コーディネーター かわば学級い組担任 木佐貴 陽子 文貴

- 子どもの脳を育てるよいペアレンティングの重要な6項の5番目『親子が楽しめるポジティブな家庭の雰囲気をつくる。』
- ① よい笑顔をつくる練習をする。
 - ② 「おかげさまで」を思いつこう。
 - ③ 子どものよいところをさがそう。
 - ④ ポジティブに伝わる言い方をさがそう。
 - ⑤ 失敗談ストック



大人は、子どもと同列ではなく、一枚上手、知恵者であるべきです。これにより、子どもの不安はずいぶん軽減し、さらに親と対話をしていく中で、自分で善後策を考えて行動できるようになり、結果として「お互いに楽しむ、ポジティブな家庭の雰囲気」が確立されていきます。

そして、子どもの脳を育てるよいペアレンティングの重要な6項の6番目『親はブレない軸をもつ』

子どもの脳にもっともよい刺激を与え続けられるのは親です。ブレない軸をもつ親のもとでは、たとえネガティブなことが学校や社会で起こっても、子どもはそれを逆にポジティブに転化してむしろどんどんよく育つことができます。

さあ 笑顔をつくって、今から始めましょう **レッツトライ!**

3・4月の主な行事

- | | |
|-----------|---|
| 3月 | 22日(金) 卒業式 |
| | 25日(月) 修了式 離任式 |
| | 26日(火) 春休み～4/7 |
| 4月 | 5日(金) 入学式準備(新6年生) |
| | 8日(月) 新任式・始業式・入学式
PTA交通安全指導～17日
いじめ問題を考える週間～12日 |
| | 9日(火) 身体計測(3・5・6年生) |
| | 10日(水) 身体計測(1・2・4年生) |
| | 11日(木) 知能検査(2・4・6年生) |
| | 12日(金) 学級PTA, PTA専門部会 |
| | 15日(月) 1年生給食開始
NRT検査(2～6年生)～25日 |
| | 18日(木) 全国学力・学習状況調査(6年生) |
| | 24日(水) 第1回PTA理事会 |
| | 26日(金) 春の一日遠足(1～4, 6年生) |



現時点での日程です。変更になる場合は、その都度早めにお知らせします。